



農家の
専門店



こいけや

(株)小池勝次郎商店

> 土づくりについて

[HOME](#)



[こいけや便利](#)
[年間予定](#)
今月の予定

[2011年12月](#)
[2011年11月](#)
[2011年10月](#)
[2011年9月](#)
[2011年8月](#)
[2011年7月](#)
[2011年6月](#)
[2011年5月](#)

[講習会](#)
[店舗案内](#)
[お問い合わせ](#)
[地図](#)
[会社概要](#)
[リンク](#)



[ハウス](#)
[保冷庫](#)
[長芋・里芋](#)
[春ジャガイモ](#)
[地元産新米](#)



[春・夏野菜準備編](#)
[秋野菜編](#)
[病虫害対策](#)
[野菜用除草剤](#)
[土作りの基本](#)
[農薬の使い方](#)



そろそろ春・夏野菜の準備を始めましょう！
去年はうまく行かなかったから・・・
そんなこと言わずにレッツ・トライです！



『良い野菜が採れないから・・・』
『畑が小さいの・・・』
『植えてもすぐ枯れてしまうから・・・』
『発芽しない！』と嘆く前にまずはこいけやへ。

土づくりの基本について

I いい土ってどのような土を想像しますか？

1、はじめに

播いた種がすくすく育ってとても美味しく病気にもならない虫にもやられないそんな農作物(花・米)が収穫できる土のことと考えますよね。良い土を作るのは良い作物を収穫で来るのに必要な事であってどうしたら作物が良く育つかを考えるとところからスタートします。

ポイント1【良い土=良く育つ】

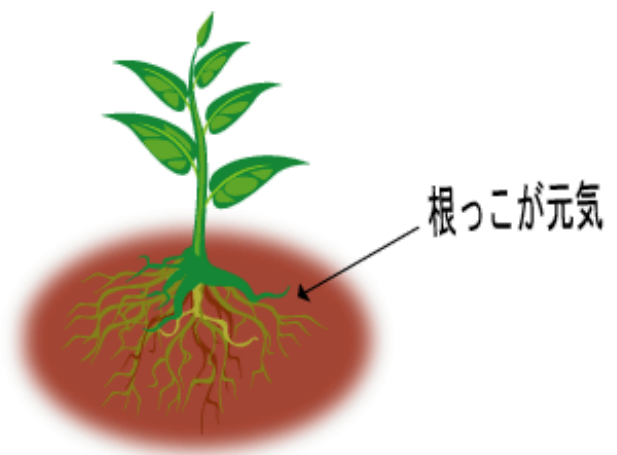
2、次に

良く育っていると言う事は良く根が張っている事ですから根を張らせるにはどうしたら良いかを考えます。根張り=粘りで粘り強い収穫が出来ます。

ポイント2【良い土=根が張る】

3、具体的にいい土とは。

①	フカフカしていること(物理性の改善)
②	肥料養分のバランスが良い事(化学性の改善)
③	良い微生物が居る事(生物性の改善)





[葱 \(ひっぱりくん\)](#)

[麦](#)

[タマネギ](#)

[水稻関係](#)

[キャベツ](#)

[ブロッコリー](#)

[ほうれん草](#)

[小松菜](#)

[おすすめ野菜種](#)



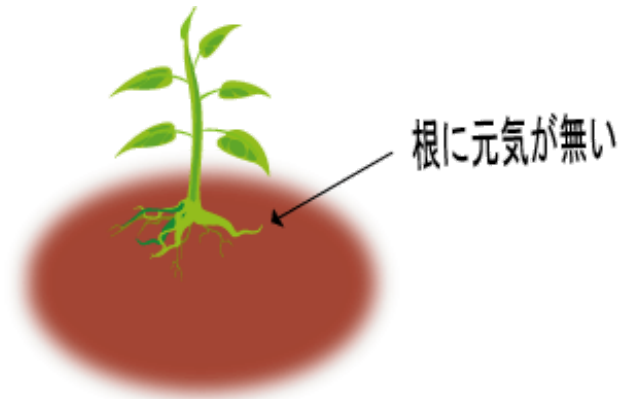
播種資材関係

[ごんべえ](#)

[ひっぱりくん](#)

4、こんな事ありますか？

①	固くて、固くて鍬も入らない土。
②	いつも葉っぱが黄色くなってしまいう土。
③	根っこのところからいつも腐ってしまう土。



5、どうしたらいいの？

①	固い時にはやわらかくするようにしましょう。 【腐葉土・緑肥】 などで粗大有機物を入れます。
②	チッソ・リンサン・カリ・石灰・苦土など測定してバランスをみます。それから作る農作物によって肥料を検討します。
③	バイオエースなど良い微生物が入った資材を入れます。 (10m×10mに1袋)



腐葉土



ユーキペレ685



バイオエース

6、最後に以上の努力をコツコツ重ねて最後の決め手は農業への情熱、農作物への愛着。土への愛着が一番となります。